

2020年度 全日本社会人ホッケー選手権大会【ファイナルラウンド】

2020年11月5日(木)～11月8日(日)

公式試合記録

公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	試合日	試合時間	プール/回戦	会場
(7)	2020年11月8日(日)	13:00	男子 決勝	熊山運動公園多目的広場

チーム名	合計	2	—	1	チーム名
岐阜朝日クラブ 岐阜県	1 Q	0	—	0	LIEBE 栃木 栃木県
	2 Q	0	—	1	
	3 Q	1	—	0	
	4 Q	1	—	0	

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	井上 拓哉			
✓	4	藤井 辰憲			
7	5	加藤 宏明			
6	7	高島 寛司			
✓	8	田中 世蓮 (C)			
✓	9	杉下 尚也			
✓	10	福田 健太郎			
	11	上田 健太 (GK)			
6	12	佐橋 翔太			
5	13	堀江 幸聖			
✓	14	永井 祐真			
5	15	福田 昇司			
✓	18	落合 晴輝			
✓	24	千葉 健寛			
	27	浅野 公貴 (GK)			
✓	30	吉川 貴史 (GK)			

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1	小沢 諒			
6	2	下畝地 洸聖	41		
✓	3	和田 友道			
8	5	青木 宏晃			
✓	6	落合 大将			
✓	7	加藤 凌聖			
6	8	大嶋 雄飛			
✓	9	大橋 雅貴			
✓	10	星 卓			
10	11	佐藤 有亮			
10	12	高橋 一晟			
✓	13	若林 勝己 (C・GK)			
✓	14	大橋 飛人		36	
✓	15	木下 拓弥			
✓	17	稲山 巧			
6	18	湯澤 雅也			
16	27	森田 陽介 (GK)			
✓	29	村田 和麻			

監督
藤井 辰憲
アンパイア
小原 直也
R.アンパイア
高橋 英行
ジャッジ
佐倉 信吾
T O
西澤 英一郎

監督
福田 敏昭
アンパイア
渡邊 道彦
ビデオアンパイア
佐竹 由加里
ジャッジ
足田 真一
特記事項:

時間	No.	種類																
	40	1	FG															
	57	2	PC															
得点																		

種類: FG = フィールドゴール, PC = ペナルティーコーナー, PS = ペナルティーストローク

備考: 21分 LIEBE栃木 チャレンジ成功 55分 LIEBE栃木 チャレンジ失敗
--

公式試合記録【戦評】



大会名: 2020日本社会人ホッケー選手権大会 ファイナルラウンド

試合番号 (7)	備考 男子 決勝	年 2020	月 11	日 8	時間 13:00	場所 赤磐市熊山運動公園多目的広場	ピッチ 人工芝W
-------------	-------------	-----------	---------	--------	-------------	----------------------	-------------

チーム名 岐阜朝日クラブ	試合 2 - 1
	(1Q 0 - 0)
	(2Q 0 - 1)
	(3Q 1 - 0)
	(4Q 1 - 0)

チーム名 LIEBE栃木

先発	背番号C/GK	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	井上 拓哉			
✓	4	藤井 辰憲			
	5	加藤 宏明			
	7	高島 寛司			
✓	8 C	田中 世蓮			
✓	9	杉下 尚也			
✓	10	福田 健太郎			
	11 GK	上田 健太			
	12	佐橋 翔太			
	13	堀江 幸聖			
✓	14	永井 祐真			
	15	福田 昇司			
✓	18	落合 晴輝			
✓	24	千葉 健寛			
	27 GK	浅野 公貴			
✓	30 GK	吉川 貴史			

先発	背番号C/GK	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1	小沢 諒			
	2	下畝地 洸聖			
✓	3	和田 友道			
	5	青木 宏晃			
✓	6	落合 大将			
✓	7	加藤 凌聖			
	8	大嶋 雄飛			
✓	9	大橋 雅貴			
✓	10	星 卓			
	11	佐藤 有亮			
	12	高橋 一晟			
✓	13 C/GK	若林 勝己			
✓	14	大橋 飛人			
✓	15	木下 拓弥			
✓	17	稲山 巧			
	18	湯澤 雅也			
	27	森田 陽介			
✓	29	村田 和麻			

チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点
LIEBE栃木	19	29	FG	0 - 1					-					-
岐阜朝日	40	1	FG	1 - 1					-					-
岐阜朝日	57	2	PC	2 - 1					-					-
				-					-					-
				-					-					-

(種類) FG: Field Goal / PC: Penalty Corner / PS: Penalty Stroke

【戦評】
 男子決勝は前回覇者の岐阜と2年ぶりの王者を狙う栃木がともに2回目の優勝を目指しての対戦。試合は栃木のセンターパスで始まった。静かな立ち上がりだったが最初のPCは4分に栃木が獲りフリックシュート放つも岐阜GK吉川セーブで得点にならず。続いて栃木は14分に左から持ち込んでチャンスを作ったがシュートにはならない。この2回のチャンス以外は一進一退の攻防で推移し、0-0 で1Qが終了した。2Qに入り栃木が徐々に攻勢を強め、19分には右から持ち込んだボールを#29 村田が鮮やかなヒットシュートで先制。その後は岐阜守備陣は耐えて得点を許さず 0-1 で前半終了となる。後半3Q、反撃に転じた岐阜は40分に#1 山崎が流れてきたボールを振り向きざまにヒットシュートを放ち同点とする。その後、退場者2名を出した栃木に対し、攻勢に転じた岐阜は波状攻撃的に攻めるが得点にはならないまま3Q終了。4Q同点以後、押し気味に進める岐阜は50分にPC獲得しフリックシュート放つも栃木GK森田ファインセーブで防いだが、57分にもPCとなり#2 山田が逆転のゴールを決めて 2-1 とする。栃木は直ちにパワープレーで対応するが攻撃には結びつかない。終了間際に岐阜は再度のPC、エクストラタイムのGKなしで防御の栃木が懸命に死守した。岐阜朝日が 2-1 で勝利し2年連続2回目の王者となった。